

週報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

since 1964

2025 年度年間聖句

「良い土地に蒔かれたものとは、
御言葉を聞いて悟る人」
(マタイによる福音書 13 章 23 節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時 ~10 時
祈 禱 会 各水曜日
○昼の聖書研究祈禱会
(第3・午後2時)
●夕の祈禱会
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準
協力牧師 堂 本 陽 子
協力牧師 井 東 炤

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65
TEL. 0 4 2-7 4 2-1 5 9 3
FAX. 0 4 2-7 4 2-1 3 9 3
ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>
郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計
0 0 2 9 0-4-8 0 7 0 7

3200 2026 年 3 月 8 日

礼拝式順序

(受難節第3主日)

司式者 井 殿 準
奏楽者 岡 野 和 美

前 奏		奏 楽 者
招 詞	ヨエル 2 : 12 ~ 13a	司 式 者
讃 美 歌	2 9 9 「うつりゆく世にも」	一 同
聖 書	マルコ 8 : 2 7 ~ 3 3 (新 P. 77)	司 式 者
使徒信条	(9 3 - 4 - A)	一 同
祈 禱		司 式 者
讃 美 歌	2 9 1 「み神の座を捨て」	一 同
説 教	「合い言葉と賛美」	司 式 者
祈 禱		”
讃 美 歌	3 0 6 「あなたもそこにいたのか」	一 同
献 金		”
主の祈り	(9 3 - 5 - A)	”
頌 栄	2 6 「グロリア、グロリア、グロリア」	”
祝 禱		司 式 者
答 唱	4 0 - 6 「アーメン」	一 同
	~ 「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう~	
報 告		司 式 者
讃 美 歌	9 1 「神の恵みゆたかに受け」	一 同

- ・当教会では讃美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。

先週の説教要旨
「愛の主を誇る」

(マルコ 3 : 2 0 ~ 2 7)

ファリサイ派の人々や律法学者たちは、主イエスの目覚ましい活躍を妬んで、主イエスが悪魔の力を借りて病者を癒やし、悪霊を追い出しているとの噂を世に広めた。「悪魔の力を借りるとは正気の沙汰ではない」「あの男は気が変になっている」との噂はナザレまで届き、マリアは息子娘たちを連れて、主イエスを連れ戻しに出かけて行く (21 節)。

それにしても、何故マリアたちは悪い噂を信じて、主イエスを信じることができなかつたのであろうか? マリアたちは、ナザレの村を出た主イエスが、神について人々に語り、人々がそれを喜んで聴いていたこと、病人を癒やし、悪霊を追い出し、貧しい人を助けて、人々の期待を一身に集め始めているとの噂を耳にしていたに違いない。しかし、マリアたちは、そのことを誇らしく思って喜ぶのでなく、「何故あの子は家族を放り出して、他所の人に尽くしてばかりいるのだ?」「この家は長男であるあの子を守るべきではないのか?」と考えてしまっていたのかも知れない。律法学者は律法学者で、「律法を軽んじているような人間に、ろくな奴はいない」と思い込み、主イエスの良き働きを決して認めようとはせず、主イエスが告げる神の国の福音に耳を傾けようとはしなかつた。今日の聖書の箇所には、そのような「人々の無理解」について語られていた。

もちろん、マリアたちは、後に主イエスのことを理解し、主に従う者となっている。主の兄弟ヤコブにおいては、初代教会においてペトロを凌ぐリーダーとして活躍している。しかし、それはまだまだ先の話だ。彼らはまだ主イエスが何者であるのか? を知らない。主が受難の道を歩んで、何を成し遂げてくださったのかも知らない。しかし、我々は主イエスが何を語り、何を為してくださったのか? という、ご自身の命をささげて我々のために救いの道を用意してくださったことを知らされている。それ故、我々は、そうやって我々をどこまでも深く愛して、我々に力と勇気をくださる愛の主イエスをいよいよ誇りに思い、その愛に応えて生きて行く、主に従って生きて行く、そのような歩みをこれからも目指して励んで行く。